

# 流行ものから

## 見えるもの

### 『芸術の秋は「語芸」を学ぼう!』

— 落語人気がV字回復 —

世を挙げて「お笑いブーム」である。中でも見逃せないのが「落語」の人気だ。『ちりとてちん』を筆頭とする落語関連のドラマや映画の登場。加えて、漫才王国の大阪にオープンした落語専門の寄席『天満天神繁昌亭』もブームの拡大に貢献していきそう。

たNHK朝の連続テレビ小説『ちりとてちん』を筆頭とする落語関連のドラマや映画の登場。加えて、漫才王国の大阪にオープンした落語専門の寄席『天満天神繁昌亭』もブームの拡大に貢献していきそう。

さらに書籍、CD、DVDの売り上げも好調である。とくに、DVD八枚が付いた三万円強という高価な『落語研究会 古今亭志ん朝 全集(上)』は発売四

カ月で一萬五千部を販売。その火付け役となったのが、〇八年春まで放映され

たNHK朝の連続テレビ小説『ちりとてちん』を筆頭とする落語関連のドラマや映画の登場。加えて、漫才王国の大阪にオープンした落語専門の寄席『天満天神繁昌亭』もブームの拡大に貢献していきそう。

## 会議所9月の動き

- 1日(水)・新潟県商工会議所連合会第2回運営委員会、共済担当者情報交換会議
- 2日(木)・一日中小企業庁 in にいがた・新発田青年会議所まちづくり座談会
- 3日(金)・第4回マップ作成実行委員会
- 5日(土)・正副会頭会議  
・関東自動車共済研修会
- 9日(火)・法律個別相談会
- 10日(水)・経営指導員研修会  
・(社福)二王子会第118回理事会
- 11日(木)・プロが教える「悪質なクレームへの対応策」セミナー  
・経営指導員研修会  
・株式会社ショッピングセンター店舗運営管理協議会
- 12日(金)・北陸信越ブロック商工会議所会頭会議  
・サマーフェスティバル2008実行委員会
- 15日(月)・親子ふれあい種刈り体験
- 16日(火)・日商委員会～17日・18日通常会員総会  
・第4回台輪連絡協議会 反省会
- 17日(水)・県内商工会議所女性会合同研修会
- 18日(木)・日本商工会議所第108回通常会員総会  
・第12旅団長歓迎会
- 19日(金)・火災共済地区別事務研修会  
・城下町新発田まつりパレード反省会
- 25日(木)・中小公庫新発田地区懇話会
- 27日(土)・新発田青年会議所創立50周年記念式典

朝 全集(上)は発売四カ月で一萬五千部を販売。

とすれば、「落語」こそは競争社会の「落後者」にも愛される、知的「娯楽」の真打ちかもしれない? NML野村オフィス 代表 野村 正樹

さて、こうした世相の背景には四つの理由が考えられる。一つ目は、昨今の主流である若手芸人の「一発芸」に象徴される「せつな的な笑い」が飽きられてきたことだ。二つ目は、現代社会で薄れてきた「親子の情」や、ご隠居と長屋の住人との間で繰り広げられる「こ近所づきあい」や「年長者

への敬意」といった人間関係への郷愁をそそられることだ。三つ目は、会社員などにプロの「語芸」が注目されてきたことだ。とくに落語の「まくら↓さわり↓オチ」という話の組み立てや、「間」や「テンポ」や「声の抑揚」といった技法は、商談や会議の話し方の勉強にも役立つ。そして四つ目は、主人公の多くが間抜けなやつや、ダメなやつといった「落ちこぼれだが憎めないキャラクター」であること。これも、成果主義や格差社会に悩まされる庶民の大きいなるストレス発散となっていそう。

さて、こうした世相の背景には四つの理由が考えられる。一つ目は、昨今の主流である若手芸人の「一発芸」に象徴される「せつな的な笑い」が飽きられてきたことだ。二つ目は、現代社会で薄れてきた「親子の情」や、ご隠居と長屋の住人との間で繰り広げられる「こ近所づきあい」や「年長者

への敬意」といった人間関係への郷愁をそそられることだ。三つ目は、会社員などにプロの「語芸」が注目されてきたことだ。とくに落語の「まくら↓さわり↓オチ」という話の組み立てや、「間」や「テンポ」や「声の抑揚」といった技法は、商談や会議の話し方の勉強にも役立つ。そして四つ目は、主人公の多くが間抜けなやつや、ダメなやつといった「落ちこぼれだが憎めないキャラクター」であること。これも、成果主義や格差社会に悩まされる庶民の大きいなるストレス発散となっていそう。